

令和5年度 第1回

県内中小製造業者対象

AI・IoTツール体験会

開催日 令和5年7月14日(金)

時間 9:30 - 16:30 (昼休憩1時間)

会場 オンライン ※Web会議形式で実施しますので
インターネットに接続できるPCをご用意ください

定員 10名(先着順) ※原則1社1名

受講料 無料

(株)スカイディスクのAI生産スケジューラ「最適ワークス」を使用し、ツール概要や利用事例、データ登録等の説明から実際の操作まで、実習形式で体験します。

研修内容

- ① 「最適ワークス」の概要
- ② 「最適ワークス」の各機能とその操作方法
(スケジューリング条件設定、各機能の説明)
- ③ 「最適ワークス」を活用した生産計画業務の
改善方法
- ④ 事例紹介
- ⑤ IT導入補助金の申請方法
- ⑥ Q&A

受講レベル

生産計画に関わっている人で、基本的なPCスキルを持っている方

講師紹介

株式会社スカイディスク
メイン講師 川野義広 氏
サブ講師 伊原栄輔 氏

参加条件

「埼玉県DXコンソーシアム」の「一般会員」で **中小製造業(法人)** であること
・埼玉県DXコンソーシアムへの入会は「**無料**」です (非会員の方は、お申込みと同時に申し込みください)
・埼玉県DXコンソーシアムについては、埼玉県ホームページよりご確認ください
(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0812/aiconsortium.html>)

申込

下記のホームページの「**申込フォーム**」からお申込みください。
https://www.saitama-j.or.jp/seminar/r5_tool_taikenkai_1



AI生産スケジューラ「最適ワークス」とは？

- ・『スモールスタートDXを実現する』のに適したシステムです
- ・独自エンジンにより、初回アウトプットが最速で提示
- ・SaaS型で、お客様自身で継続的な改善が行えます

生産計画の課題

リスク① ベテラン社員の退職

- (1)担当者への業務負荷が高く退職のリスクが高い
- (2)退職後の計画作成対応に時間がかかる・再現ができない

リスク② 機会損失

- (1)設備やスタッフの生産力に余力があるかもしれないのに見えていない・わからない
- (2)市場の変化や原材料の高騰が起きた際に対応が遅れる・できない

リスク③ BCP(事業継続危機)

- (1)感染症の流行や災害発生時の急な生産計画の変更に最善の対応ができない
- (2)計画管理の属人化で、不適切な生産計画に気付くことができない

担当者以外、誰も分からない生産計画. . .

これは製造現場への負担となり、大きな経営リスクとなります

AI生産スケジューラ「最適ワークス」は、生産計画におけるこれらの課題を解決します

「最適ワークス」3つのメリット

オーダー情報から設備・スタッフの最適な割付計画を立案するシステムです
スカイディスクはAIを活用したSaaSプロダクトとして提供しています

○ カンタン設定！

- ・独自開発エンジンによる初期設定の負担を劇的改善
- ・導入・運用は専属カスタマーチームが安心サポート！

○ 圧倒的コスパ！

- ・お申込みから最短1か月で導入！
- ・導入サポート費も低価格でご提供

○ メンテ不要！

- ・クラウド提供により、お客様独自のメンテナンス負担(コスト/手間)ゼロ！
- ・数年ごとのアップデート版購入も不要

AI生産スケジューラで見込める効果

計画作成の効率化
計画精度向上
工程情報の共有化
リードタイム短縮
生産工程の整流化

計画作成の標準化
迅速な計画変更対応
原材料手配の適正化
在庫削減
コミュニケーションの活性化

計画サイクル短縮
見える化
スループットの向上
納期遵守
など